

顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成31年
(2019年) | 月 | 日

No.1401



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
Twitter | @city_shibuya
Facebook | @shibuya.city
Instagram | city_shibuya_official



「シティ・プライド」とスポーツ応援文化を育もう。
渋谷区とフェンシング界が
目指す新しい未来とは。

(左) 日本フェンシング協会会長 太田雄貴さん (右) 長谷部健区長

2 | 渋谷区もフェンシング界も、
3 | 新たな変革の一年に。

4 | 渋谷区役所は新しい庁舎へ
5 | 移転します ほか

6 | 1月17日は防災点検の日
8 | ほか

9 | 暮らしの情報
11 |

★渋谷区役所は1月15日に、新しい庁舎(宇田川町1-1)へ移転します。



渋谷区もフェンシング界も、新たな変革の一年に。

渋谷のラジオで
出演インタビュー

2019年新春、若くして日本フェンシング協会会長として活躍する太田 雄貴さんと長谷部健区長が、スポーツ界や渋谷区の未来について語り合いました。



スポーツ界は「メダル至上主義」から脱却して、「感動体験」を提供していかなければいけないと思います。

長谷部：あけましておめでとうございます。

太田：おめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

——最初に、お二人の新年の抱負を教えてください。

長谷部：まずは太田さんにお伺いしたいですね。2017年に日本フェンシング協会の会長に就任されてから、もう1年以上経ちましたね。

太田：はい。2019年は、日本フェンシング協会を「あの協会は本当に素晴らしい」と世界中から言っていたような競技団体にしていくのが目標です。私は会長就任当初から、スポーツ界は「メダル至上主義」ではなく「感動体験の提供」に主眼を置くべきだと繰り返し言っています。もちろん選手には、引き続き存分に実力を発揮してもらいつつ、運営側では、選手の勝ち負けにかかわらずお客様に楽しんでいただけるような大会運営を行うべく、努力していきます。長谷部区長の2019年の目標はなんですか？

長谷部：大きなビジョンの話になってしまいますが、渋谷区を「シティ・プライド」がたくさん集まる街」にしていきたいという目標があります。渋谷には「何かがある」と思っていたら、住んでいると「格好いい」と言っていたら、そういう街になったらいいな、と。そのために、住んでいる人、働いている人、遊びに来る人など、渋谷に集まる全員を区の関係者だと意識して、まちづくりや区政運営を加速させていかなければと思っています。

——太田さんは、日本でスポーツを応援する文化を育てようとしていますよね。

太田：そうですね。私は先ほど「感動体験の提供」と言いましたが、これは、どのようにスポーツを楽しむか、応援するか、ということにつながっていきます。いざ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されて試合を観に行った時に、どうやって応援したらいいのかわからずにキョロキョロする。それではもったいない。

長谷部：特にサッカーの試合はホームゲームでサポーターが声援を送ると圧倒的に有利と言われていますよね。

太田：そうです。子どもたちが小さい頃から「ホンモノ」に触れられる機会を増やさない、応援文化は根付かせません。そのため、日本フェンシング協会では、プロのフェンサー（選手）が学校を訪問し、子どもたちに実際に試合を観てもらい取り組みをしています。みんな大声で応援してくれますよ。

長谷部：競技人口も増えそうですね。国内の競技人口は6,500人くらいということですが、渋谷区の区立小中学校に通う児童・生徒を合わせると8,000人くらいですから、みんなが仮に全員フェンシングをしたら、太田さんのようなメダリストが生まれるかもしれない。

太田：そうですね。強化選手の育成と楽しむ文化の醸成ではそれぞれ戦略が異なってきますが、競技人口を増やすことは大前提ですね。

——フェンシングでは、2018年の全日本選手権で太田さんは大々的な改革をされたんですね。

太田：私が会長に就任して初めて迎えた2017年の全日本選手権では、メインピスト(競技場)に大型のLEDディスプレイを設置し、ポイント獲得のたびにディスプレイを光らせて試合の流れを分かりやすくしたことが注目されました。2018年はさらにエンターテインメント性を重視して、主にミュージカル公演で利用されてきた東京グロブ座(新宿区)を会場に選びました。そして、これまで1,000円だった観覧料を席のランクごとに2,500~5,500円に設定したのですが、全てのチケットが40時間で完売しました。今は「モノ」よりも「体験」に価値を見いだす人が増えてきますから、観せ方にこだわった点がお客様に評価されたのだと思います。

長谷部：アプローチ方法を変えることは本当に重要ですね。私は「greenbird(グリーンバード)」というごみ拾いのNPO法人をやっていたんですが、当時、ボランティアは「ハードルが高い」「高潔」というイメージが強く、敬遠されがちなのが非常にもったいないと思っていて。だから「気の合う仲間と楽しもう」「おしゃれてきて

ね」なんて呼び掛けることで、参加のハードルを低くしていこうと。そうしたら、若い参加者がどんどん増えました。

太田：スポーツもボランティアも、実は「機会があったらやってみたい」という人は意外と多いですね。でも、スポーツ界の多くの団体がそうした層にアプローチしきれていなかった。昨年、日本フェンシング協会でも、新しい取り組みとして「兼業・副業限定」でスタッフを募集したのですが、おかげさまで1,127件も応募がありました。「スポーツに関わりたい」「なんならボランティアでも良い」という人々とマッチングが図れたんです。

長谷部：それは素晴らしいですね。他の業種から人が入ってくると、新鮮な意見を取り入れることもできますよね。区でもそこは意識していて、外部から人材を入れていますし、区役所職員を都庁など外部の団体に外向させて、経験や知識を持ち帰ってもらうこともあります。

——太田さんは若くして組織のトップに立ち、さまざまな新しい取り組みを実行されていますが、どのようにリーダーシップを発揮しているのでしょうか？

長谷部：そもそも、太田さんはどの協会を見ても一番若い会長さんですよ。

太田：「(年齢を)倍にしても中堅」と言われています(笑)。就任時は、フェンシングは全日本選手権はおろかオリンピックの会場でさえもいっばいできない、という状況でした。だったら、小さな成功体験を積み重ねていくしかない。できることから素早く決断し、確実に変えていくことが大事だと思います。あとは、目標を高く持つこと。「フェンシングはどうせマイナー競技」と自信を喪失していたら何も始まりません。

長谷部：それは大事ですね。私も区長就任当初から「『ロンドン・パリ・ニューヨーク・渋谷区』と言われる街にする」と言ってきましたが、それで職員の意識やモチベーションが高まってきたのではないかと考えています。

——太田さんは渋谷区にお住まいとのことですが、区の取り組みで面白いと思うものはありますか？

太田：率先して「ダイバーシティ(多様性)の尊重」を掲げているのは、やっぱり素晴らしいですね。でも、だからこそ難しいことも多いと思います。長谷部区長は「自由」について真剣に考えている区長さんだと思いますが、多様な人が集まる区だからこそ、「自由」と「節度」のバランスは難しいですね。例えば、昨年はハロウィーンの騒動がありました。

長谷部：「寛容性」は渋谷区の良さだから残していきたいけど、あれはさすがに度が過ぎていました。また、昨年のハロウィーンに関しては悪いところばかり取り上げられましたが、私が朝5時くらいに駅周辺に行くと、すでに清掃ボランティアの人たちが大勢集まっていて、朝の8時には普段の渋谷に戻り、そしてお昼には1年で一番きれいな渋谷になったんですよ。

太田：すごいですね。世界でも類を見ない活動だと思います。

長谷部：ただ、彼らの善意に甘え続けていいわけではない。ハロウィーンの課題を乗り越えた時に区としてより成長できているので、今年は会議体を組成してしっかり対策を考えていきます。太田さんのように、「渋谷区に住みたい」と引越して来てくれた方たちや、昔から住んでいる方たちがずっと「シティ・プライド」を持って住み続けられるように、もっと努力しなければいけない。そのためには、子育てしやすい環境づくり、教育や福祉制度の改革など、課題がたくさんありますね。

太田：2019年もやるべきことが山積みですね。

長谷部：そうですね。お互いに頑張っていきましょう。これからもよろしくお願いします。

太田：こちらこそよろしくお願いします。今日はありがとうございました！



区民の皆さまがずっと「シティ・プライド」を持って住み続けられるよう、街の新しい価値をどんどん創出していきたくですね。

おた ゆうき
日本フェンシング協会会長 太田 雄貴さん

はせべ けん
渋谷区長 長谷部 健

太田雄貴さんと長谷部区長の対談は1月8・15日「渋谷の星」で放送します。

問広報コミュニケーション課広報聴係 ☎3463-1287 📠5458-4920

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース (10分間)
月~木 11:00/16:00/21:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します。

渋谷の星 (45分間)
火 11:10
渋谷区で活躍する人たちが登場します。

渋谷のくらし (30分間)
火 16:20
地域の催しなどの様子を伝えます。

ラジオ しぶや区ニュース (区長の部屋ほか) (10分間)
金 11:00/17:00/19:50
長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合があります)。



「しぶや区ニュース」では毎月、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。



所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/

1月15日(火) 渋谷区役所は新しい庁舎へ移転します



仮庁舎※には
中央保健相談所・生活福祉課
が入ります。

※1月15日(火)より仮庁舎は
「第二美竹分庁舎」
になります。

渋谷区役所 “新” 庁舎

●環境政策課
●生涯学習振興課
●スポーツ振興課
〔神南分庁舎〕

●地域振興課 統計調査係
〔商工会館 消費者センター〕

●防災課
〔渋谷ヒカリエ〕

●文化振興課
〔渋谷区文化総合センター 大和田〕

夜間・休日窓口が移転します
1月15日(火) 17:15より夜間・休日窓口の受付は、区役所仮庁舎から区役所新庁舎1階西側へ移転します。
※区役所仮庁舎での夜間・休日窓口の受付は、1月15日(火) 8:30までです。
☎総務課総務係
(☎3463-1307 ㊚5458-4922)

【新しい庁舎へのご案内】

「渋谷区役所前」 「渋谷区役所」バス停 徒歩1分

- ・都営バス 早81(早大正門⇒渋谷駅東口《循環》)片道のみ停車
- ・ハチ公バス 恵比寿・代官山循環 タヤけこやけルート
本町・笹塚循環 春の小川ルート
神宮の杜(もり)ルート(神宮前・千駄ヶ谷ルート)
- ・京王バス 宿51(渋谷駅⇒新宿駅西口)
渋谷63(渋谷駅⇒中野駅)
渋谷64(渋谷駅⇒中野駅)
渋谷69(渋谷駅⇒笹塚駅《循環》)

「神南一丁目」バス停 徒歩5分

- ・都営バス 池86(池袋サンシャインシティ・池袋駅東口⇒渋谷駅東口《循環》)片道のみ停車

「渋谷駅」下車 徒歩11分

JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東急東横線・田園都市線、京王井の頭線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線

新庁舎の駐車場・駐輪場のご案内

来庁の際は公共交通機関の利用にご協力をお願いします。車でお越しの際は、渋谷区役所前公共地下駐車場をご利用ください。

	自動車	自転車	バイク
駐車場所	渋谷区役所前公共地下駐車場	新庁舎駐輪場	渋谷区役所前公共地下駐車場(岸体育館側入り口)
料金	30分ごとに300円*	2時間無料 その後3時間ごとに100円	30分ごとに100円*
台数	650台	67台	35台

*手続きなどで来庁の際は窓口で駐車券を提示してください(2時間まで無料)。

☎庁舎建設室庁舎プロジェクト推進係 (☎3463-2948 ㊚3463-2949)

新成人を祝う会

- ▶日時 1月14日(月・祝) 13:30から(13:00開場)
 - ▶会場 明治神宮会館(代々木神園町1-1 明治神宮境内)
※境内は参道を通行してください。
 - ▶対象 区内在住で平成10年4月2日~平成11年4月1日に生まれた人
 - ▶持参 対象者には11月下旬に案内状ハガキを郵送しました。当日持参してください。案内状が見当たらない人は、年齢が確認できるもの(運転免許証など)を持参し、受付に申し出てください。
 - ▶記念品 電動ハブラシ
※出席できない人は、1月15~31日に案内状ハガキを持参し、区役所本庁舎4階子ども青少年課子ども青少年育成係で受け取ってください。
- 区子ども青少年課子ども青少年育成係
(☎3463-2578 ☎5458-4942)

第1部 記念式典



講演(お笑い芸人 ゴルゴ松本)
・新成人の意見発表
・渋谷区青少年吹奏楽団コンサート
など ※手話通訳あり

第2部 アトラクション



ライブ
(BURNOUT SYNDROMES)

渋谷区役所新庁舎への 移転に伴いサービスを 一時休止します

代表電話

- ▶休止日時 1月12日(土)17:00
~13日(日)6:00
 - ▶臨時番号 ☎090-2159-8205
電話回線移転工事後も代表電話番号(☎3463-1211)に変更はありません。
- 区契約課庁舎管理主査
(☎3463-1415 ☎5458-4905)

区役所仮庁舎第3庁舎1階マイナンバー カード(個人番号カード)の交付

- ▶休止日 1月10日(木)~12日(土)
1月15日(火)から区役所本庁舎3階住民戸籍課住民登録係で再開します。
- 区住民戸籍課住民登録係
(☎3463-1675 ☎5458-4914)

区民サービスセンター窓口業務

- ▶休止日 1月12日(土)
- 区地域振興課区民サービスセンター
(☎3797-0935 ☎3797-0938)

Live
Performance
SHIBUYA

デューク・エリントン
生誕120周年記念
“エリントンDE行こう”
関連企画

大友良英

“デューク・エリントンを語る”

- ▶日時 3月4日(月)19:00開演(18:30開場)
- ▶会場 文化総合センター大和田6階伝承ホール
- ▶講演 音楽家 大友良英
- ▶費用 1,000円(区内在住・在勤・在学の人500円)
※全席自由、入場整理番号あり
※未就学児不可
※車いす席はホール事務室へ問い合わせ
- ▶申込 1月11日10:00から
・チケットぴあ ※区民料金では購入できません
・文化総合センター大和田3階ホール事務室で
※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

区民無料招待

- ▶定員 120人(先着)
- ▶申込 1月11日10:00から文化総合センター大和田3階ホール事務室で(代理人の申込不可)
※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示、無くなり次第終了

区文化総合センター大和田ホール事務室
(☎3464-3252 ☎3464-3289)

渋谷区コミュニティバス

バス停名称 変更のお知らせ

- ▶名称 旧 渋谷区役所仮庁舎前 → 新 美竹の丘
旧 電力館前 → 新 消防署入口
- ▶日程 1月15日(火)から



バス停間の 乗継乗車券の 終了のお知らせ

- 区役所新庁舎への移転に伴い渋谷区役所バス停における恵比寿・代官山循環夕やけこやけルートと本町・笹塚循環春の小川ルートおよび神宮の杜(もり)ルート(神宮前・千駄ヶ谷ルート)の乗継乗車券を終了します。
- ▶乗継区間 渋谷区役所↔渋谷区役所仮庁舎前
 - ▶期間 1月14日(月・祝)まで

バス停 一時休止の お知らせ

イベント開催に伴う交通規制
丘を越えてルート(上原・富ヶ谷ルート)

日時	休止するバス停
1月14日(月・祝) 12:00~17:00	「[18]富ヶ谷一丁目」「[19]神山」 「[20]東急百貨店本店前」

※公園通りにある京王バスのバス停「渋谷区役所」を臨時に使用します。

区土木部交通政策主査(☎3463-1854 ☎5458-4908)

社会福祉協議会は 新しい庁舎へ移転します

渋谷区社会福祉協議会は、区役所神南分庁舎での業務を終了し、1月15日(火)に区役所本庁舎2階と5階へ移転します。
※移転に伴いファクス番号(☎3476-4904)が変わります(1月11日まで利用可)。

【本庁舎での業務開始日】

1月15日(火)

【1月15日からのファクス番号】

FAX 3477-2525

区社会福祉協議会(☎5457-2757 ☎3476-4904)

1月17日は防災点検の日

区では、阪神・淡路大震災発生の1月17日を「防災点検の日」と定め、震災に対する備えの一斉点検を行います。
東日本大震災では、区内でも震度5弱の揺れを観測し、家具の転倒、備品の移動、ガラスの飛散などの被害がありました。
今後30年以内に70%の確率で発生するといわれている首都直下地震では、震度6弱～6強の揺れが見込まれています。
家庭や地域の防災対策を点検し、自助・共助・公助が一体となった「災害に強いまちづくり」を推進しましょう。

📢 1月17日(木)9:00に防災行政無線で、震災に対する備えを日本語と英語で呼びかけます。

首都直下地震における渋谷区の被害想定 (東京都防災会議「首都直下地震等における東京の被害想定」より)

想定的前提条件	揺れの大きさ	人的・物的被害
震源地 東京湾北部 風速 8メートル 時刻 冬の18:00ごろ (火気使用が最も多い時間帯) 規模 マグニチュード7.3 (阪神・淡路大震災と同規模)	震度6弱～6強の揺れが見込まれます 6弱 立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 6強 はわないと動けず、飛ばされることもある。固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	約250人が亡くなります 建物倒壊による死者——約150人 火災による死者——約100人 約5,000人がケガをします 建物倒壊による負傷者——約4,450人 火災による負傷者——約420人 ライフラインが停止します 電気 停電率——約28% ガス 供給停止率——約20% 水道 断水率——約38%

1 家具類の転倒・移動・落下やガラス飛散を防止する

家具や照明器具を、壁や床、天井などに金具で固定します。金具を使えないときは、ポール式、ストッパー式などの器具を使用しましょう。
食器棚や窓ガラスに、ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。

家具転倒防止金具などの例

ポール式 家具類と天井の間にポールを突っ張って固定します。 (例)ポール式家具転倒防止器具「マグニチュード7」ML-70 5,356円(税・送料込み) 	扉開放防止器具 観音開きの食器棚などに取り付けます。 (例)とびらロック 1,209円(税・送料込み) 	ガラス飛散防止フィルム 窓や食器棚のガラス面に貼り、破片が飛び散るのを防ぎます。 (例)ガラス飛散防止フィルム(平面ガラス用) 2,851円(税・送料込み) 
---	---	--

家具転倒防止金具の購入費用を補助します
家具転倒防止金具の購入費用を1世帯につき10,000円を上限に補助します。
▶対象 区内在住の世帯
▶申込 必要書類(チラシ・区HP参照)を防災課へ郵送・持参

家具転倒防止金具を無料で取り付けます
家具転倒防止金具(L型金具、ベルト式、ストッパー式、ポール式など)の取り付け、ガラス飛散防止フィルムの貼り付け、家具の移動を家具3点まで行います(取り付けできない場合あり)。
▶対象 区内在住で、次のいずれかに該当する世帯
・単身の高齢者(65歳以上)世帯および高齢者のみ
・寝たきりの高齢者がいる
・「身体障害者手帳1～3級」「愛の手帳1～3度」「精神障害者保健福祉手帳1・2級」を持つ人がいる
▶申込 申込書を防災課へ郵送・持参 ※後日、区の契約業者が事前に連絡の上、自宅へ伺います。

2 自宅での避難生活に備え、必要なものを用意する

「水」「食料」「トイレ用便袋」を3日分～1週間分用意しましょう。
また、ライフラインの停止や物資輸送の遅れに備え、各家庭で必要なものも用意しましょう。

各家庭で必ず用意するもの ※写真は区のアっせん用

水 飲料水だけでも、1人1日3リットル、3日分で9リットル必要です。生活用水には、くみ置きの風呂水などを活用しましょう。 (例)スーパー保存水 5年保存、1.5ℓ×8本組 2,073円(税・送料込み) 	食料 アルファ米、レトルト食品、缶詰などを用意する。定期的に消費しながら買い足しましょう。 (例)アルファ米(五目ごはん) 5年保存、1食分×5袋 1,620円(税・送料込み) 	トイレ用便袋 断水で自宅トイレが排水できない場合に備え、便器にかぶせて使う便袋を用意する。 (例)トイレ用便袋(サニタクリーン) 高速吸水凝固シート付、20枚 2,592円(税・送料込み) 
---	---	---

その他用意するもの(一例) カセットコンロ、懐中電灯、アレルギー対応食品、ホイッスル、メガネ・コンタクトレンズ、処方薬・お薬手帳

防災用品をあっせんします
水・食料・トイレ用便袋、家具転倒防止金具(上記の一例など)を、区の契約業者からお得に購入できます。
▶対象 区内在住の人
▶申込 ハガキ(チラシ・区HP参照)を契約業者へ郵送 ※約1か月後に契約業者が直接配送します(代金引換)。

③ 情報の入手方法を確認する

しぶや安全・安心メール

区内で発生した犯罪や安全・安心に関する情報、および区内外の災害情報や各種防災情報を、スマートフォンや携帯電話にメールで配信するサービスです。

▶登録方法

「t-shibuya@sg-m.jp」に空メールを送信してください。返信メールで登録方法を案内します。

渋谷区防災ポータルサイト

防災に関する心構えや知識、災害時にどのような行動をすればよいかなどの情報を随時更新しています。



渋谷区公式ツイッター

災害時に緊急情報を通知し、通常時はイベントのお知らせなどを発信しています。

▶アカウント @city_shibuya

※30年12月20日現在 フォロワー 11,283

④ 避難先と避難ルートを確認する

自宅から避難する場合に備え、避難先と避難ルートを確認しましょう。発災時には、倒壊家屋や火災により、想定していたルートを通行できない場合があります。最低でも、2ルート以上を実際に歩いて確かめておくことが大切です。

「渋谷区民防災マニュアル」で避難先を確認できます

大地震が発生したときに、的確な手順で避難をするためのポイントなどを掲載しています(区HPでダウンロード可)。

・一時集合場所(区立公園や区立小中学校の校庭など)

災害の様子を見極め、避難場所へ避難したりするために一時的に集合する場所。

・避難場所(都立公園や大学の敷地内など)

延焼火災やその他の危険から避難する場所。

・避難所(区立小中学校など)

家屋の倒壊や焼失などで被害を受けた地域の住民が、一時的に生活する場所。



災害時要援護者として登録できます

申し込んだ翌年度から「災害時要援護者名簿」に登録されます。名簿は、自主防災組織(町会)・民生児童委員・見守りサポート協力員・地域包括支援センターに配布し、避難支援プランの作成を依頼します。災害発生時には、避難支援プランに基づき、避難支援者(=実際に支援する近隣住民など)を中心に要援護者の安否確認や避難支援を行います。

▶対象 区内在住で、自分や家族だけで避難するのが困難な人

※「要介護度2以上の単身世帯」「身体障害者手帳2級以上の単身世帯」の人は、自動的に名簿に登録されます。

▶申込 申込書を防災課へ持参・郵送

※申込書は、区HP・防災課で配布(ファクス・郵送可)。詳しくは問い合わせてください。

区のサービスを利用して防災対策をしましょう

各サービスの案内チラシ・申込書は、渋谷ヒカリエ8階(1月15日以降は区役所本庁舎8階)防災課や出張所で配布しています(区HPでダウンロード可)。詳しくは区HPをご覧ください。

区防災課災害対策推進係(☎3498-9409 ☎3498-9410)

「こども110番の家」 設置協力員を募集しています

設置協力員(緊急避難場所提供者)は、プレートを玄関などに掲示し、子どもが助けを求めてきた時に、保護し、状況を聞いて、必要に応じて警察・自宅・学校に連絡します。

- ・自宅・店舗などが近隣の小中学校の学区・通学路区域内や学校の近くにある。
 - ・道路から、児童生徒が見やすい位置にプレートを掲示できる。
 - ・登下校の時間帯に留守にすることが少ない。
- ※申込方法など詳しくは問い合わせてください。



区子ども青少年課子ども青少年育成係
(☎3463-2578 ☎5458-4942)

ノロウイルス食中毒に気を付けましょう

ノロウイルスは、冬に食中毒を起こす代表的なウイルスです。感染後、通常24時間から48時間で、激しい下痢・腹痛・おう吐・発熱などの急性胃腸炎症状が現れます。

●どうやって感染するの?

- ・感染者が調理したことで汚染された食品を食べて
- ・汚染された二枚貝などを、生または加熱不十分な調理で食べて
- ・感染者の便や吐物から人の手などを介して

●予防のポイント

- ①食品は中心部までしっかりと加熱
中心温度85~90℃、90秒間以上で感染力を失います。
- ②手洗いをしっかり
調理の前後、食事前、トイレの後、感染者の便や吐物の処理後は、必ず石けんで、ていねいに洗いましょう。
- ③調理器具や感染者の便・吐物で汚れたものは洗浄・消毒
消毒は、加熱と塩素系漂白剤が効果的です。

区生活衛生課食品衛生係(☎3463-2253 ☎5458-4943)

介護職員初任者研修課程(通信・通学) 修了者に受講料の一部を補助します

▶対象

区内在住で30年7~12月に介護職員初任者研修課程を修了し、その修了証明書の交付を受けた、次のいずれにも該当しない人

- ・厚生労働省の教育訓練給付金の支給、その他の補助制度により受講料の5割以上の補助を受けている、または受ける見込みがある。
- ・公共職業安定所(ハローワーク)に申し込みをする講習、または受講料が原則無料の講習を修了している。

▶募集人数 25人(抽選)

▶補助額 受講料の5割(上限5万円)

▶申込 1月31日(消印有効)までに、申込書と修了証明書の写しを、〒150-8010(住所不要)渋谷区役所高齢者福祉課サービス事業係へ郵送・持参

※申込書は1月4日から区役所仮庁舎第1庁舎1階(1月15日以降は区役所本庁舎5階)高齢者福祉課窓口、出張所・区民サービスセンター、地域包括支援センターで配布(区HPからダウンロード可)。

区高齢者福祉課サービス事業係(☎3463-1873 ☎3463-2873)

マチイロでしゅぶや区ニュースを配信しています

スマートフォンやタブレット端末などに対応したアプリケーション「マチイロ」で、しゅぶや区ニュースを配信しています。利用するにはアプリケーション「マチイロ」のダウンロード(無料)が必要です。

※詳しくは区HPをご覧ください。



アプリをダウンロード後、「お住まいの地域」で「東京都渋谷区」を選択してください。

- 主な機能**
- 発行日(毎月1・15日)に、最新号を自動で端末に届けます(プッシュ通知)。
 - 紙面をスクラップ(切り抜き)して保存できます。
 - ページをめくり、拡大縮小などの操作が可能です。

☎広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287 ㊟5458-4920)

犬・ねこ便利帳を配布しています

飼い始めたその日から大切な家族の一員です。便利帳は、飼い主が守る大事なルールや区の協力獣医師施設の紹介をしています。



▶ 配布場所

区役所仮庁舎第3庁舎1階(1月15日以降は区役所本庁舎7階)生活衛生課事業係、出張所・区民サービスセンター(区HPでダウンロード可)

☎生活衛生課事業係(☎3463-2249 ㊟5458-4943)

1月15日(火)

保育支援システム「コドモン」を導入します

区立保育園・幼保一元化施設(区立)・一時保育室(区立)を対象に、保育支援システム「コドモン」を導入します。

※一時保育室(区立)は2月1日(金)から利用開始。

● 保育支援システム

保育支援システムは、使用できる機能を段階的に追加します。導入時点で使用できる機能は、下表のとおりです。機能追加情報は、システム内でお知らせします。



▲保育支援システム「コドモン」

機能	対象施設
登降園管理機能	ICカードおよびタッチパネルで登降園時間の管理を行います。 区立保育園 幼保一元化施設(区立) 一時保育室(区立)
連絡帳作成機能	連絡帳のやり取りをシステム内で行います。 区立保育園 一時保育室(区立)
お知らせ一括配信機能	保育園からの園便りなどのお知らせをシステム内で配信します。 区立保育園 幼保一元化施設(区立)

※導入時点で使用できる機能は、変更になる場合があります。

1月10日(木)

一時保育のウェブ予約を開始します

区立保育園一時保育室の予約方法を一部変更し、ウェブ予約を開始します。

▶ 申込 1月10日9:00~15:00(2月利用分より受付開始)

※予約開始日(利用希望日前月の10日)に限りウェブ予約を導入します。

※詳しくは区HPをご覧ください。

☎保育課施設運営係(☎3463-2573 ㊟5458-4907)

区民参加型

しゅぶや投稿フォトギャラリー

区内で撮影された写真を募集します。

募集テーマ 冬の思い出

掲載予定号 2月15日号

応募資格 区内在住・在勤・在学の人

応募方法 1月15日までに、区HPの応募フォームから投稿してください。



▲応募フォーム

募集作品・サイズ

応募者本人がおおむね3か月以内に区内で撮影した写真

規格 デジタルデータ 形式 JPEG形式(推奨) 容量 3.0MB未満

※次に該当する作品は掲載できません。

- ・写っている人の承諾を得ないで撮影し、応募したもの
- ・画像に加工や合成などの処理を施したもの
- ・応募作品が他の媒体などですでに公表されているもの
- ・背景および被写体に肖像権や著作権を有しているもの
- ・被写体以外の個人情報特定される恐れがあるもの

☎広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287 ㊟5458-4920)

第41回 くみんの俳句

入選作品紹介

41句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。(敬称略)

天 過ぎし御代来る御代へと除夜の鐘
(本町・伊藤直朝)

地 冬の夜や星に祈りを世の平和
(代々木・加藤哲)

人 正月や昭和は遠く米寿かな
(笹塚・和田花子)

佳作 ひとり来て詩人となりぬ大枯野
(幡ヶ谷・赤松政志)

佳作 縄跳びの空切る音や冬に入る
(初台・小嶋弥生)

大高霧海 選評

天 現天皇の生前退位が決まり、詠者は大みそかの除夜の鐘に現天皇へのご慰労・新天皇への期待をこめて。

地 詠者は冬の夜空の昴、天狼、北斗七星の星に十指を組んで、七十三年続いている世の中の平和をひたすら祈る。

人 詠者は米寿。正月を迎え、平成がこの四月で終わり、昭和もはるか遠くなつたと感慨に浸っている。

「くみんの俳句」を募集します

対象 区内在住・在勤・在学の人

選者 大高霧海氏

申込 2月6日(必着)までにハガキで(俳句・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記入)、〒150-8010

(住所不詳)渋谷区役所広報コミュニケーション課へ(住所不詳)渋谷区役所広報コミュニケーション課へ

※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限りま

す。必要に応じてふりがなを振ってください。

※作品の著作権は作者に帰属しますが、区の使用につ

いては、承諾したものと取り扱います。

※入選作品は、選者が一部添削する場合があります。

※入選作品は、区ニュース3月1日号に掲載予定です。

☎広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287 ㊟5458-4920)



SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日程・時間 場所・会場 内容 講師 対象・資格(在住・在勤・在学は渋谷区内) 定員・人数
費用(記載なしの場合は無料) 持ち物(特に必要なもの) 申し込み・応募方法 問い合わせ
☎ホームページ 👤子ども向け 👤子育て世代向け 👤高齢者向け 📧電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース・
希望日・時間

①〒・住所※

②氏名(ふりがな)

③年齢

④電話番号

・その他必要事項

①～④をすべて記入して
ください(消せるペン不可)。
※在勤の人は勤務先・所在地、
在住・在学の方は学校名
(学年)・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信
用の住所・氏名も記入して
ください。

渋谷区役所仮庁舎は、1月15日から、
第二美竹分庁舎に名称が変わります。

保健

休日・夜間の急病に

●休日・夜間診療

●区民健康センター桜丘
(☎3464-3478、文化総合センター大和田内)
(土)18:00～21:00、(日)・(祝)・(休)・年末年始
(12月29日～1月3日)9:00～13:00、14:00
～21:00 ※9:00～18:00は内科・小児科。
18:00～21:00は内科のみ
※調剤薬局(☎6416-0458)あり

●しぶやこども救急室
(☎3400-1311、日本赤十字社医療センター
〈広尾4-1-22〉内)19:00～22:00 ※小児科のみ

●病院案内(通年・24時間)

●渋谷消防署(☎3464-0119)

○救急車を呼ぼうか迷った時は(通年・24時間)

●東京消防庁救急相談センター
(☎#7119または☎3212-2323)

休日歯科診療

●渋谷区口腔保健支援センター プラザ歯科診療所
(☎5466-2770、ひがし健康プラザ内)
(日)・(祝)・(休)9:00～17:00

●休日歯科応急診療所(指定歯科医院)の案内
(日)・(祝)・(休)9:00～13:00
※1月1～3日、1月13・14日は9:00～17:00
※指定歯科医院は「区役所もしもしサービス」
「ひまわり」で案内しています。

総合案内

●区役所もしもしサービス(☎3463-1211)
17:15～19:00、(土)・(祝)・(休)9:00～17:00

●都の医療機関案内「ひまわり」
(☎5272-0303、聴覚障害者専用☎5285-8080)
●HP www.himawari.metro.tokyo.jp/
●医療機関案内 通年・24時間
●医療についての相談(月～金)9:00～20:00

催し物

日食観望会

日 1月6日(日)10:00～11:30

※悪天候の場合は中止

場 文化総合センター大和田
12階

因 10cm屈折望遠鏡に投影板
を使用して観望

申 当日会場で

問 コスモプラネタリウム渋谷
(☎3464-2131 ☎3464-2148)



旧朝倉家住宅「新春寄席」

日 1月14日(月・祝)14:00～15:15

出 演 扇亭小柳馬ほか

定 30人(先着)

観 覧 料 100円、小中学生50円

※団体(10人以上)80円・小中学生40円、60歳以上
の人、障害のある人と付き添いの人は無料

申 1月8日10:00から電話・窓口で

場 区重要文化財旧朝倉家住宅

(☎3476-1021 ☎3476-1025)

区民書道展

日 1月15日(火)～20日(日)9:00～19:00

(20日は17:00まで)

場 区幡ヶ谷社会教育館

(☎3376-1541 ☎3375-9278)

上原社会教育館

(☎3481-0301 ☎3481-0302)

介護者リフレッシュ交流会

日時	会場・申込	内容
1月24日(木) 14:00～15:30	千駄ヶ谷北参道 地域包括支援センター ☎3475-1461 ☎3475-1465	おいしいお茶 の入れ方、 茶話会
1月29日(火) 14:00～15:30	パール 地域包括支援センター ☎5458-4814 ☎5458-4817	ハンドマッサー ジとコミュニ ケーション

対 在住で介護をしている人(要介護者の参加は相談)

定 各10人(先着)

申 1月7日から各地域包括支援センターへ電話で

問 高齢者福祉課高齢者相談支援係

(☎3463-1890 ☎3463-2873)

LGBTコミュニティスペース 「#渋谷にける虹」

日 2月10日(日)14:00～16:00

因 LGBTの家族と友人

たちを繋ごう

定 50人(先着)

申 当日会場で

※詳しくは#渋谷に

ける虹HPをご覧ください。

場 区男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉

(☎3464-3395 ☎3464-3398)



講座・教室

ボランティアオリエンテーション

日 1月21日(月)14:00～15:00

場 ケアコミュニティ・原宿の丘

因 ボランティア活動の説明など

申 窓口・電話・ファクス・メールで

問 しぶやボランティアセンター(☎5790-0505

☎5790-7521 ☎shibu-vc@u06.itscom.net

※1月15日以降は☎5457-2200 ☎3476-4904)

フレンズ本町

親子ですべろう(全3回)

日 1月12・19・26日(土)10:00～11:20

対 在住・在学の小学生以上と保護者

定 5組10人(先着)

申 当日会場で

稲わらで大縄を作ってあそぼう

内容	日時	
大縄づくり	1月13日(日)	13:30～15:00
大縄を仕上げよう	1月14日(月・祝)	13:30～15:00
みんなで跳ぼう		15:30～16:30

対 在住・在学の5歳～高校生

申 当日会場で

ベー・コマ・けんDAY

日 1月19日(土)13:30～16:00

因 ベーゴマ、コマ、けん玉

講 ベーゴマ全国チャンピオン 山田修靖氏

対 在住・在園・在学の2歳～高校生、60歳以上の人

申 当日会場で

ギター教室

日 1月19日(土)15:00～15:50、17:00～18:00

因 レベルに合わせてプロがアドバイス

講 ギタリスト 細川雅史氏

対 在住・在学の小学校3年生～高校生

定 各5人(出入り自由)

申 当日会場で

サンロッカーガールズと一緒に 楽しくダンス(全6回)

日 1月25日～3月1日の(金)①15:45～16:45、

②17:00～18:00

因 ダンスを学び、3月9日の試合のハーフタイム
でパフォーマンスを披露

講 サンロッカーズ渋谷専属チアリーダー

YOKO氏

対 在住・在学の小学生①1～3年生、②4～6年生

定 各15人(先着)

申 1月10日から窓口・電話で

親子体操教室(全5回)

日 1月27日～3月3日の(日)

※2月17日除く 10:30～11:30

因 親子体操、親子あそび、スキンシップ

講 体操指導員 杉浦恵子氏

対 在住・在園の4・5歳児と保護者

定 12組(抽選)

申 1月4～11日に窓口・電話で

※未就学児は保護者同伴、詳しくはフレンズ本町
HPをご覧ください。

場 区児童青少年センター フレンズ本町

(☎3377-5160 ☎3377-5162)

庁舎アクセス

- A 渋谷区役所本庁舎(第1~3)**
〒150-8010 渋谷1-18-21
※1月15日以降第二美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-18-21
- B 渋谷区役所美竹分庁舎**
〒150-0002 渋谷1-2-17
- C 渋谷区防災センター／
区民サービスセンター**
〒150-8510 渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階
※防災センターは1月15日に区役所本庁舎に移転
- D 渋谷区役所神南分庁舎**
〒150-0042 宇田川町5-2 ※1月11日まで
- E 文化総合センター大和田**
〒150-0031 桜丘町23-21



講座・教室のつづき

明るい選挙啓発講座

回1月29日(火)
13:30~15:00
(13:00開場)
場区役所本庁舎14階
大集会室
因笑える政治教育ショー
講(株)笑下村塾創業者
たかまつな氏
対在住・在勤・在学の人
定100人(先着)
申当日会場で
問選挙管理委員会事務局
(☎3463-3115 FAX5458-4945)



介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」(全8回)

日時	会場・申込
1月31日~ 3月28日(木) ※3月21日を 除く	14:00~ 15:30 スポーツセンター ☎3468-9051 FAX3468-9133 猿楽トレーニングジム ☎3461-3447 FAX3461-3448

因マシントレーニング、ストレッチ運動など
対在住の65歳以上で、自分で通所できる人
※通院中または体調に不安がある人は医師に相談
定各5人(抽選)
費1,200円(保険料)
申1月4~15日に各会場へ電話で
※重複申込不可
問介護保険課介護総合事業係
(☎3463-1888 FAX3463-2873)

アイリス講座 映画「私はワタシ over the rainbow」&トーク

回2月5日(火)18:30~20:35
因映画を通して、性の多様性と多様な生き方を尊重する社会づくりについて考える
講一般社団法人Get in touch 東ちづる氏
定60人(先着)
※託児(1歳以上の未就学児)、手話通訳あり
申1月8日から電話・ファクスで(☎9ページ記入例参照)
※託児・手話通訳の申込は1月18日まで
場・問男女平等・ダイバーシティセンター(アイリス)
(☎3464-3395 FAX3464-3398)

相談

耐震無料相談会

回1月24日(木)14:00~16:00(1人30分程度)
場地域交流センター代々木の杜
申1月23日までに電話で
問まちづくり課防災まちづくり係
(☎3463-2647 FAX5458-4918)

シルバー人材センター相談会

日程	会場
1月8日(火)	リフレッシュ氷川
1月9日(水)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ

※いずれも10:00~15:00
因会員として働きたい人の相談、入会説明会の受付
対在住の60歳以上で健康な人

家庭や企業から高齢者にふさわしい仕事を随時募集しています。詳しくは問い合わせください。

問シルバー人材センター
(☎5465-1876 FAX3466-1874)

認知症相談会

日時	会場・申込
1月15日(火) 14:00~16:00	あやめの苑・代々木 地域包括支援センター ☎3372-1038 FAX3372-1108
2月25日(月) 10:00~12:00	豊沢・新橋 地域包括支援センター ☎3440-1671 FAX3440-1675

因物忘れや認知症への対処法など
相談員渋谷区医師会医師
対在住で認知症の心配がある人と家族
※本人または家族のみの相談可、家族は区外在住可
定各2人(先着)
申1月7日から各会場へ電話で
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
(☎3463-1890 FAX3463-2873)

1~3月は若者の悪質商法被害防止キャンペーン期間です

SNSを悪用して近づき、親しくなったと思込ませて高額な商品やサービスの契約を迫る手口が増えています。困ったときは一人で悩まずに、消費者センターへ相談してください。
相談窓口 消費者センター(☎3406-7644 (土)・(日)・祝を除く9:30~16:00)
※来所相談も可
対在住・在勤・在学の人(事業者を除く)



問商工観光課商工観光係
(☎3463-1762 FAX3463-3528)

土曜発達相談会

回1月19日(土)9:00~17:00
因子どもの育てにくさや発達の悩みなど
対在住の未就学児と平日来所できない保護者
申1月18日までに電話で



場・問子ども発達相談センター
(☎3405-9658 FAX3405-9666)

お知らせ

渋谷公会堂(31年秋開設予定)の指定管理者・ネーミングライツ事業者が決定しました

指定管理者 渋谷公会堂プロジェクトチーム
構成団体株式会社アミューズ、LINE株式会社、株式会社パシフィックアートセンター
指定期間 31年2月1日~41(2029)年3月31日
ネーミングライツ事業者 LINE株式会社
※詳しくは区HPをご覧ください。
問文化振興課文化施設主査
(☎3463-1142 FAX3464-3406 ※1月15日以降はFAX5458-4938)

古着と布団の回収

日時	場所
1月20日(日) 10:00~12:00	恵比寿社会教育館

常設回収

日時	場所
(月)~(金) 8:30~17:00	渋谷区清掃事務所
(火)~(日) 9:00~17:00	本町リサイクルセンター

回収できるもの

※再使用できるものを袋に入れて持参
洗濯された衣類(着物可)、布団(中が綿または化繊)、靴・スニーカー・サンダル(左右そろっているもの)、毛布、タオル、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、帽子

回収できないもの

※シミ、汚れ、破れ、臭いのあるもの
羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、マットレス、長靴、敷パッド、クッション、カーペット、雑貨・おもちゃ、ゴルフバッグ、車輪付きバッグ、ランドセル
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
(☎5467-4073 FAX5467-4076)



募集

ファミリー・サポート・センター

●サポート会員

因子どもの預かり、保育施設の送迎など

活動時間6:00~22:00(日時は相談)

因子育ての経験(支援経験を含む)がある20歳以上の人、または保育士・幼稚園教諭・看護師などの資格を有している人

申電話で

●サポート会員登録講習会

「保育の心」ほか(全3回)

回2月4日(月)9:00~12:00、2月7日(木)9:45~15:30、2月20日(水)10:00~15:45

場美竹の丘・しぶやほか

因子どもの遊び、地域の中での子育てなど

講保育士ほか

定20人(先着)

申1月7日から電話で

問ファミリー・サポート・センター

(☎5457-0221 ☎3476-4904)

区民等公募環境プロジェクト

区民、事業者、来街者など、区内で活動する多様な主体と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めていくため、実現可能性と実効性を備えた環境基本計画のリーディングプロジェクトを募集します。

申1月15日~2月15日(必着)に申込書を、〒150-8010(住所不要)渋谷区役所環境政策課環境政策係へ郵送

※詳しくは区☎をご覧ください。

問環境政策課環境政策係

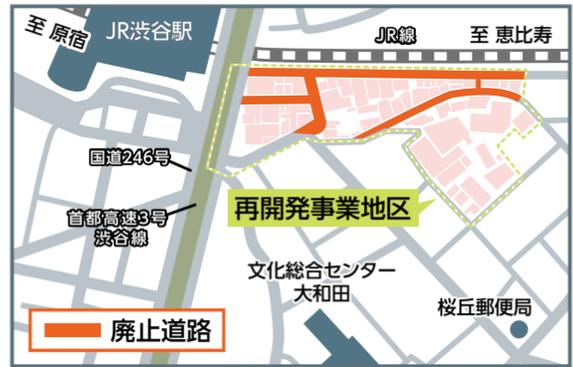
(☎3463-2749 ☎5458-4903)

官公署など

渋谷駅桜丘口地区市街地再開発事業に伴う道路の廃止のお知らせ

1月7日(月)から一部通行止めを予定しています。

※詳しくは渋谷駅前エリアマネジメント協議会☎をご覧ください。



問渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合
(☎5728-8538 ☎5728-8539)

楽しいからはじめよう「みんなのスポーツ」 障がい者スポーツ体験会 in 渋谷

回1月26日(土)13:30~16:00

場加計塚小学校

因講演会、競技用車いすを使ったスポーツ体験会

講バンクーバー2010パラリンピック冬季競技大会アイスホッケー銀メダリスト 上原大祐氏

問小学生以上の人 定100人(先着)

申1月7~21日にファクスで(☎)記入例のほか性別、グループの代表者、参加者が小中学生の場合は保護者の①・②・④・ファクス番号・メールアドレス)

問特定非営利活動法人STAND

(☎5773-4705 ☎5773-4747)



夜間無料法律相談会

回1月8日、2月12日(火)17:30~20:00(1人30分)

因離婚、相続、その他トラブル全般

相談員)弁護士

対在住・在勤の人、区内事業者

申電話で ※(土)・(日)・(祝)を除く

場)問渋谷シビック法律事務所

(☎5428-5429)

千代田区立神田一橋中学校 通信教育課程の生徒募集

選考日)2月3日(日)10:00から

対都内在住・在勤の人ほか

定40人(選考)

申1月25日(消印有効)までに願書を神田一橋中学校(〒101-0003千代田区一ツ橋2-6-14)へ郵送・持参

※詳しくは問い合わせてください。

問神田一橋中学校

(☎3265-5961)

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的・継続的な団体活動の紹介です。内容などは直接問い合わせ利用してください。

スポーツ吹き矢 土曜日 13:00~15:00または15:00~17:00/笹塚駅前区民施設/会費月2,000円/080-4932-0421 萬

やさしいヨガ(女性対象) 月曜日または金曜日 9:30~11:00/広尾4丁目/会費1回1,000円/hisamp@gmail.com パテル

英会話 第1土曜日 17:15~18:15/神宮前1丁目/会費月1,000円、教材費実費/080-1229-9502 神田

俳句 第2土曜日 13:00~17:30/笹塚駅前区民施設/会費月1,000円/080-1276-5678 亀井

施設のイベント情報



郷土博物館・文学館

場東4-9-1(〒150-0011)

☎3486-2791 ☎3486-2793

◎特別展「作家・平岩弓枝展 人と作品」

回1月20日(日)まで

因渋谷にゆかりの深い作家・平岩弓枝氏の作品と人となり、直筆原稿などと共に紹介

・展示解説

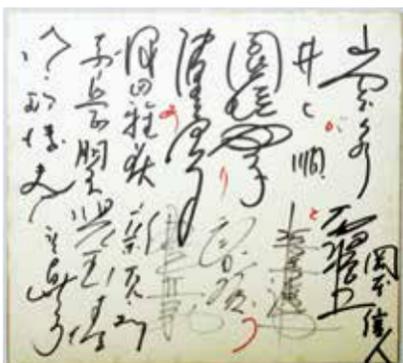
回1月12日(土)

14:00~14:30

申当日会場で



▲『はやぶさ新八御用帳王子稲荷の女』



▲TBSドラマ「ありがとう」出演者サイン色紙



松濤美術館

場松濤2-14-14(〒150-0046)

☎3465-9421 ☎3460-6366

FRIDAY
在住の方は
金曜日無料

◎展覧会「終わりのむこうへ：廃墟の美術史」

回1月31日(木)まで

・ギャラリートーク

回1月6日(日)14:00から 申当日会場で

・アーティストトーク

日程	内容	出演
1月12日(土)	遠い未来はいつか 遠い過去になる	武蔵野美術大学准教授 元田久治氏
1月19日(土)	イマジニ Imagine	女子美術大学教授 野又穂氏

※いずれも15:00~16:00(14:30から整理券配布)

定各80人(先着)

申当日会場で



▲ジョヴァンニ・パティスタ・ピラネージ『ローマの古代遺跡』(第2巻II)より:古代アッピア街道とアルデアティーナ街道の交差点 1756年刊 町田市立国際版画美術館



ふれあい植物センター

場東2-25-37(〒150-0011)

☎5468-1384 ☎5468-9385

◎企画展「落ち葉プールで遊ぼう」

回2月24日(日)まで



◎イベント・ワークショップ

日時	内容など
① 1月12日(土)~14日(月・祝) 13:00~16:00	ワークショップ「自然素材でイノシシの家族人形作り」 費100円
② 1月16日(水) 15:00~15:30	絵本読み聞かせと体験:おはなし植物園「ワタの分解とフワフワ動物作り」

対②4歳以上の人と保護者

定②15人(先着)

申①当日会場で、

②1月6日から電話で



▲イノシシの家族人形作り

◎講座・実習「河津バガテル公園式バラの栽培方法:木バラ剪定」

回1月19日(土)13:30~15:30

場区役所本庁舎前三角花壇

講河津バガテル公園園長 山本健生氏

対中学生以上の人 定15人(先着)

申1月6日から電話で

ウィルチェアーラグビー

10/20



車いすが浮くほど 激しいタックル

青山学院大学青山学院記念館(大学体育館)で行われたウィルチェアーラグビーは、第2回渋谷区長杯として開催しました。

3チームが参加し、車いすのぶつかりあう音が体育館に響く中、AXEが優勝しました。GIO 2018 IWRWFウィルチェアーラグビー世界選手権MVP池崎大輔選手がゲストとして登場し、プレー解説や日本代表メンバーとのトークショーを行い、ウィルチェアーラグビーを身近に感じられる1日となりました。

池崎大輔選手が ゲストに



競技用車いすには 攻撃型(左・中)と守備型(右)が



優勝チームのAXEが 渋谷区長杯を掲げる



区内の小中学生の応援が 場内を盛り上げる

車いすがパンクしたり、倒れたりしてすごい迫力でした!

日本代表の池崎選手の解説で、ルールがよくわかりました。



参加者の声

車いす競技の中で 唯一ぶつかり合う

ここがポイント

男女混合で行われ、障害の程度によってメンバー構成が決まります。車いす競技の中で唯一ぶつかり合いが認められており、迫力あるプレーが魅力です。

オリンピック・パラリンピック競技を リアル観戦しよう!

2020年に区内で開催されるオリンピック・パラリンピック競技を間近で観戦し、選手の迫力や躍動感をリアルに体験するイベントが、10月20日(土)、11月24日(土)に行われました。トップアスリートの試合やデモンストレーション・トークショーには、たくさんの方が参加し、東京2020大会に向け、区民の期待の高まりを感じる一日になりました。

関オリンピック・パラリンピック推進課 ☎3463-1849 FAX3463-3528

「本物」を観に 集まった参加者たち



障害の種類や 程度でクラス分け

ここがポイント

パラ陸上競技は、トラック、フィールド、マラソンがあります。車いす、視覚障害などさまざまな選手が参加するため、障害の種類や程度などでクラス分けされています。

陸上競技・11/24 パラ陸上競技

選手を間近で見られて、東京2020大会がより楽しみになりました。

参加者の声

選手はとても速くて、風のように過ぎていきました!



長田拓也選手と 参加者の100m走対決



デモンストレーションで 100mを走った 山本篤選手



ゲスト3選手による ウォーミングアップ講座



福島千里選手が 笑顔でトーク



陸上競技・パラ陸上競技では、ゲスト到北京・ロンドン・リオデジャネイロオリンピック日本代表、女子100m・200m日本記録保持者の福島千里選手、リオデジャネイロパラリンピック男子走幅跳銀メダリスト、男子4×100mリレー銅メダリストの山本篤選手、2015年北京世界選手権男子4×100mリレー日本代表の長田拓也選手が登場しました。ウォーミングアップ講座を実施した後は、100m・200m走のデモンストレーションを行い、そのスピードに会場からは驚きの声が聞こえました。福島選手は「2020年に新国立競技場で渋谷区の皆さんと素晴らしいオリンピックを迎えたい」と話しました。



このコーナーでは、季節の話題や区内の出来事などを不定期で紹介します。

11月4日 SHIBUYA CITY GAMES

渋谷ファイヤー通り (神南一丁目交差点~神南郵便局前交差点)

公道を陸上トラックにして、60mの世界最速に挑むストリートレース「渋谷シティゲーム-世界最速への挑戦」が開催されました。2回目の開催となった今年は、世界各国からトップクラスの義足アスリート9名が出場しました。その走りに周囲に集まった観客からは大きな歓声があがっていました。



11月24日 42195DASH!!

代々木公園陸上競技場

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連イベントとして、フルマラソンの距離42.195kmをバトンをつなぎリレーイベントが開催されました。

当日は子どもから大人まで536人が参加し、全力疾走でバトンをつなぎ、42.195kmを女子マラソンの世界記録よりも速い2時間14分39秒で走りました。

